

どうする市民会館の今後！（市民会館跡地利用検討委員会中間報告）

市民会館は、耐震上の問題から今年3月末で閉鎖されています。新たな文化施設（ホール）については、ホールの目的や機能を検討するために、市民、専門家、市職員で構成する「文化施設検討委員会」が、また、整備手法や場所等の検討を行うために、市職員で構成する「市民会館跡地利用検討委員会」が設置されています。

9月議会に市民会館利用検討委員会の中間報告書が示されました。それによると平成18年11月17日に「我孫子市民会館跡地利用検討委員会報告書」が策定され、市民会館跡地利用の基本方針がまとめられました。この報告書の中で跡地利用の課題として、市民会館の撤去費用と撤去から新しい建設着手までの期間の検討、また、市民会館用地の売却及び新たな建設場所の選定を検討することが示されました。

この方針を受け、検討を重ねた結果、中間報告書では「防犯・防災上の安全面から施設を速やかに除却することが必要であること、また、除却費用の捻出が難しいことなどから旧市民会館を建物ごと売却することが適切な方法である」との新たな方針が示されました。

宏はこう考える！

閉鎖された市民会館が、いつまでも仮囲いされたままで存在することは市のイメージや防犯・安全対策の観点、景観からも好ましいことではありません。早急に対処しなければならないと考えます。また、現在の場所は北東側が第一種低層住宅専用地域となっているため、日影規制が適用され、高層建築は困難となっています。このため、庁舎単独あるいは市民会館と庁舎との複合施設として開発、整備することも適当ではないと思われます。

従って、建物ごとの売却先を早急に確保して、新たな建設検討組織にて、建設に向けた財源や建設場所、時期など具体的に決めていくことが大切です。現在の我孫子市の財政状況から判断すると、市の他事業の見直しや延期、廃止など総合的に判断して新市民会館を建設していくことが必要なことだと考えています。

♪ 是非、ご覧下さい！！ ♪

- ◆印南宏が代表を務める「あびこ21」ホームページ <http://abiko21.exblog.jp/>
- ◆我孫子市公式ホームページ <http://www.city.abiko.chiba.jp/>



宏と語る小さな小さな
ティーパーティー開催中！
お気軽にお電話下さい。

行政相談もこちらへ！
ご意見をお待ちしています。

いんなん ひろし
印南 宏
後援会事務局 7184-2860
自 宅 7189-1598
我孫子市布佐平和台7-1-18
ブログ <http://hiroshi4649.at.webry.info/>
E-mail innami@mqd.biglobe.ne.jp



現場主義
印南 宏

ほっと Communication

印南 宏後援会 会報
2007.9.27 No.35

首相の突然の辞任！

9月定例会市議会、一般質問の行われていた9月12日、国会では安倍首相が突然の辞意表明。私はそのタイミングの悪さに驚きました。なぜなら、政権発足から一年弱という短期間で政権を明け渡すことや、参議院選挙で惨敗後に内閣改造を断行したうえに、所信表明演説も終え、代表質問が始まるまさに直前だったからです。誰も予測できないタイミングの辞任劇でした。

辞任記者会見での首相は、疲れ果て、若さを失ったあわれな姿に。私は愕然としました。辞任の理由も納得のいく説明がないまま、一国の長が突然政権を投げ出した責任は重大なものがあります。古来、政治家という職業は宿命的に権力闘争がつきまとい、そこで鍛えられるのが、世論や政敵に向けて発する言葉を操る力だと思います。世界に冠たる日本のトップが、国内的にも対外的にも、これほど言葉を軽く扱ってよいものか、本当に残念なことだと強く憤りを感じました。

今期、最後の9月定例会市議会終了！

議員任期最後の議会、9月議会が終了しました。9月議会は9月3日から26日まで、24日間開催されました。任期最後の議会となるため、質問に登壇する議員も多く、緊急質問を含めると、議長（私）を除く、28人の議員中、17人が質問に立ちました。

提出された議案は22議案で、開発行為に関する条例の全部を改正する条例や火災予防条例の一部改正、市道路線の認定と変更、平成19年度一般会計・特別会計の補正予算、平成18年度一般会計・特別会計の決算認定、我孫子駅前土地区画整理事業内、明け渡しを求める提訴、中峠大和団地斜面崩落事件、和解についてなど、全議案が可決されました。

請願・陳情関係では平成20年度からの特定健康診断、保健指導実施に向けた請願や悪質商法を助長するクレジット被害を防止するための意見書の提出、公団住宅の売却・削減をやめさせる意見書の提出など7件が審査されました。

《主な論点となった課題》

- ① 我孫子駅舎改修(自由通路改修計画)
- ② 農産物直売所のあり方(公設民営化)
- ③ 千葉柏道路(国道16号バイパス利根川ルート)
- ④ 治水(若松地区・布佐地区等水害対策)
- ⑤ 成田線の利便化など



『住んでよかった』そして『住んでみたい』と言われる街に

＜9月補正予算＞

9月一般会計補正予算の総額は1億600万円。主な事業として、①我孫子駅自由通路設計業務委託料4,000万円、②農産物直売所整備費・用地賃借料722万円、③工業振興事務費・土地利用の調査・研究業務委託500万円などでした。中でも我孫子駅自由通路設計業務委託料が高額である問題や、農産物直売所の採算性、アンテナショップの経営状況、民設民営から公設民営へ変わった基本方針など活発な論議が交わされました。

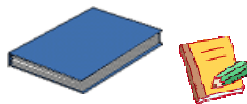
私の所属する会派あびこ21は、以下の質問と提言を行いました。

- ① コウノトリで有名な兵庫県豊岡市の視察から自然との共生について
- ② 我孫子市の第2次基本計画について
- ③ 環境行政として食料の自給率向上、農協との関係、農産物直売所、クリーンセンターの今後について
- ④ 交通行政として成田線の利便性向上、我孫子駅舎の改修、千葉柏（国道16号バイパス）道路について
- ⑤ 福祉行政として地域活動支援センター、認知症対策などの取り上げについて

代表質問は、いつものように会派全員で意見を持ち寄り、何度も話し合いをしながら質問原稿を作り上げました。請願では、連合から依頼のあった、昨年の「クレ・サラ金利引下げ等を求める請願」に続いて、今回は「割賦販売法等抜本改正に向けた対応について」を取り組みました。本請願に、あびこ21として賛同し、「悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書を政府等に提出を求める件」を議会で可決し、国に意見書を提出しました。

ここがポイント！

クレジット（割賦販売）は、代金後払いで商品が購入できる利便性により、消費者に広く普及し、現代社会では欠かせないものとなっています。しかし、この制度で、契約書型クレジットが主に訪問販売などによる強引・悪質な販売方法と結びつき、高額且つ深刻な被害を引き起こし、大きな社会問題となっています。被害のほとんどは、この契約書型クレジットの構造的な問題から生じており、クレジット会社の身信審査の甘さが大きな原因となっています。これらを取り締まるためにも一刻も早く、割賦販売法の抜本的な見直しをすることが必要です。



湖北台地区図書館の建設について

「我孫子市社会教育推進計画」（平成16年版）で位置づけた湖北地区図書館は、地区住民への直接サービスのほか、市民図書館の中核的な機能として市内全域の書庫・移動図書館の基地・視聴覚・IT機能を持つ施設となります。

平成18年度に用地の確保・基本計画の策定の予定でしたが、用地選定の段階で県立湖北高校と布佐高校の統合が示され、湖北高校の跡地利用を検討する必要が生じました。9月議会で、「我孫子市湖北地区図書館用地選定に係る調査報告書」が議会で提出されました。

結果的には、『県立湖北高校敷地を有償・無償、校舎利用、グラウンド利用、の4パターンによる評価を行ったが、そのうち最も評価点が高い、無償譲渡／グラウンド利用の場合でも、第一次で最高評価点を得た、候補地NO.7「若草幼稚園北」には点数は及ばなかった。』ということで、第一次案、候補地NO.7「若草幼稚園北」を図書館用地として、あらためて自治会を中心とした地区住民と話し合いを進めていくことになりました。

＜9月議会での成田線関連のQ&A＞



Q)：成田線輸送改善調査の4案の絞込みと沿線自治体の負担割合など、期成会として具体的に決めていかなければいつまで経ってもJRに期成会として具体的な提案はできません。我孫子市として4案の絞込みを行い、期成会に提案し期成会会長としてリーダーシップを採っていただきたいが如何でしょうか？また、次のステップをどのように考えているのかお聞かせ下さい。

A)：7月13日に開催した期成会総会で、期成会の名称変更を含めた今後の運営について検討することが承認され、8月29日に構成市町村の担当課長で構成する幹事会で検討に入りました。この検討会の中で輸送改善策の絞込みと負担のあり方を検討することになっています。

市は輸送改善策の中では、事業費が一番安価であること、また、線区全体で増発効果を受受できることから「成田駅に電留線を新設した増発」（案）が望ましいと考えています。

また、これまでのJR東日本との折衝で、増発のための負担を示さなければ実現は難しいと判断をしています。さらには、負担割合については利用者の多い自治体と少ない自治体での温度差があり、協議が難航することが予想されますので、各自自治体の成田線利用者数を基本において調整する必要があると考えています。

市としてはこのような考え方を幹事会に提案し、年内を目標に幹事会での結論を出したいと考えています。来年、1月に臨時総会を開催し、2月中に負担を含めた具体的な提案をJR東日本にしていきたいと考えています。

Q)：特別快速の我孫子駅停車について、次期ダイヤ改正で実現を強く求めたと報告にありますが、我孫子駅は成田線の始発駅であり、成田線の利用者にとって早急に実現してほしい要望の一つです。我孫子駅北口の開発や南口から旧沼南側へバスの発着等を考えても、我孫子駅へ特別快速の停車は喫緊の課題です。特別快速の我孫子駅停車の見込みについてお聞かせ下さい。

A)：7月17日に期成会で、「特別快速」の我孫子駅停車の実現を求めた際のJR東日本東京支社の回答は「特別快速は、速達性を重視して現状の停車駅としているが引き続き利用状況を見させていただき、要望に応えられるか検討していきたい」とのことでした。

現時点ではこれ以上の回答はJR東日本東京支社から引き出せていません。市はダイヤ改正での「特別快速」の我孫子駅停車の実現に向け、引き続き支社に強く働きかけていきます。



市南 宏はこれからも、成田線の利便化に向けて先頭に立って、努力します。ご意見等いただければ幸いです。



⇒ボランティアスタッフを募集しています！

政治に興味がある人、何か行動したくてパワーの余っている人はぜひご連絡下さい！！

◆◆ 連絡先 ◆◆

布佐平和台7丁目 電話／ファックス：04-7189-1598

メール innami@mqd.biglobe.ne.jp

ブログ <http://hiroshi4649.at.webrary.info/>